



DNTシリコンスマイルクリーン

- 1.一般名 弱溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料
- 2.規格表示等
- 2-1.規格表示 JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 2級
JASS 18 M-404 適合品

2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆

- 3.特長
- 1)セラミック変性樹脂を用いることにより、汚染防止に優れる。
 - 2)長期耐候性、光沢保持性に優れる。
 - 3)弱溶剤使用のため、臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。
 - 4)各種下地に対して幅広く適応できる。
 - 5)主剤、硬化剤の単品売りあり。
- ※単品売りの場合、JIS表示されませんのでご注意ください。

4.塗料性状^{※1}

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	15kgセット(主剤13.5kg・硬化剤1.5kg) 4kgセット(主剤3.6kg・硬化剤0.4kg)			
色相	各色			
光沢 ^{※2}	つや有り			
密度 (23°C)	塗料	0.90~1.20		
	揮発分	0.80		
粘度(23°C)	75~100KU			
加熱残分	45~58%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	1時間	20分	15分
	半硬化	2時間	40分	30分
標準膜厚	25 μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

※2各つやの数値については別途お問い合わせください。

※3エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

6.施工上の注意

- 1)十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2)希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 3)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 4)主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 5)塗膜表面を擦ると傷つきやすいため、汚れなどが付着した際には濡れたタオルで傷つかないように拭き取る。

8.使用上の注意[警告]

- 1.引火性の液体である。
- 2.有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3.健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

5.塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。			
調合法	主剤90部：硬化剤10部(重量比)			
熟成時間	—			
可使用時間	5°C：—	20°C：8h	30°C：4h	
塗装方法	刷毛、ローラー、スプレー			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗 装 法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス ^{※3}	
	希釈率	5~10%	5~15%	
	標準使用量	0.11kg/m ² /回	0.14kg/m ² /回	
	標準膜厚	25 μm/回		
	ウエット管理膜厚	—		
塗 装 間 隔	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	4時間	2時間	1.5時間
	最大	7日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

7.関連法規則

危険物表示	主剤・硬化剤：第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤：第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—